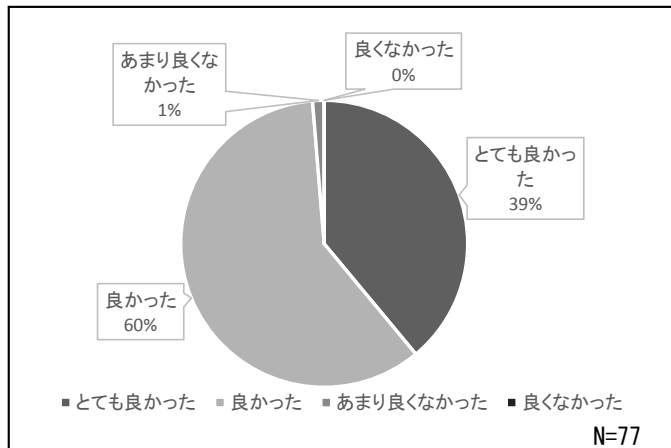


## 【企業・団体・NPO等】

### 平成27年度「しが学校支援メニューフェア」に関するアンケート集計結果

■期 日：平成27年8月3日（月） ■会 場：ピアザ淡海  
■対 象：ブース出店企業・団体・NPO等 [77名より回答]

#### Q1 今回の「しが学校支援メニューフェア」はいかがでしたか。



■以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。  
■記述内容により、いくつかのカテゴリーに分けてあります。  
■企業・団体・NPO等の方を以下【支援者】と表記させていただきますことがあります。

#### 理由等自由記述欄より

##### ● 【教員の関心】

- ・ 教員の姿勢が積極的であった。
- ・ 積極的な質問が多く、学校現場の様子を学ばせていただいた。
- ・ 多くの教員に興味をもっていただけた。

##### ● 【学校の教員との相互理解について】

- ・ 現場の教員と直に話し、情報を提供したり、現場の御意見を聞かせていただくことができた。
- ・ 教員の興味のある事柄等を聞くことができた。
- ・ 学校の教員等と相互理解を深めることができた。

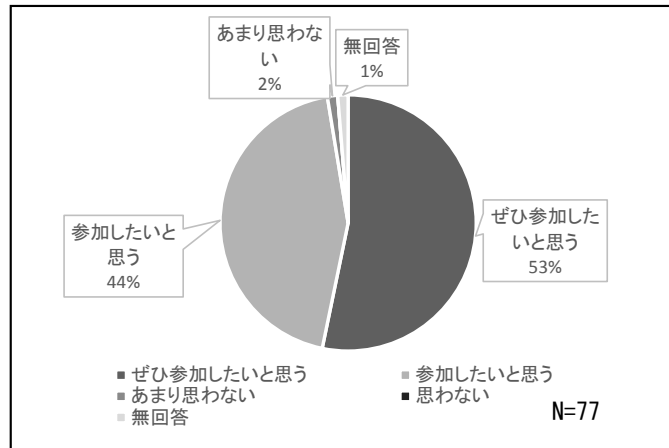
##### ● 【周知・PRについて】

- ・ たくさんの教員が来られて、PRするのに良かった。
- ・ 様々な教員にアピールでき、良かった。

##### ● 【その他】

- ・ 県内の小中高校の教員にたくさん出会わせていただける、年1回の機会として楽しみにしている。
- ・ 「しが学校支援メニューフェア」があることで、教員を中心としていろいろな方々と関わりができるので、とてもよい取組である。

Q 2 学校の教員との相互理解を深めるために、今回のような機会があれば、来年も参加したいと思われますか。



理由等自由記述欄より

● 【広報、PR、普及啓発の場として】

- ・ 企業のスタンスを学校、教員に知ってもらう唯一の機会だと思うから。
- ・ 学校への普及啓発は、当社にとって重要な課題である。
- ・ 子ども達に交通安全のルール等を学んでもらうためにも教員に必要性を理解してほしい。
- ・ このような機会はとても大切である。
- ・ 参加することで、依頼が増えている。
- ・ 認知度が低いのでより多くの教員に知ってもらい、何かの役に立てればと思う。
- ・ 食育の広がりを図る上で、継続的活動は欠かせないため。
- ・ ホームページでの広報や、口コミでは限界があり、こういった機会は非常にありがたい。
- ・ 効果的な広報の場がなかなかないので、このような大規模なフェアを開催していただけるのはありがたい。
- ・ 一斉に多くの学校関係者に資料提供できるのはありがたい。
- ・ 一企業が個々の学校、教員にアプローチするのは困難なため。

● 【学校の要望を理解する機会として】

- ・ 直接教員と話し合う機会を得て、何を求められているのかがつかめた。
- ・ 教員の要望されていることを知るいい機会になった。

Q 3 その他、お気づきの点等ございましたら、お聞かせください。

● 【会場について】

- ・ 広々とした会場でゆっくり観ていただけた。
- ・ ブースのスペースが狭い印象だった。
- ・ 小・中・高・特別支援学校の名札はわかりやすかった。

● 【教員の関心について】

- ・ 声を出すごとに興味をもっている教員が増えているように思った。
- ・ 予算(費用)に関する質問が多かった。

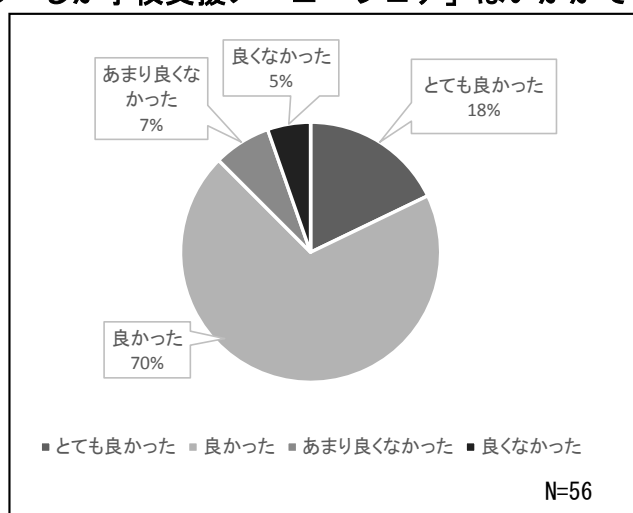
- ・ 英語教育の効果についての関心が大きかった。
- 【ブースの巡回について】
  - ・ 集中して来られるので大変だった。平均して教員が巡回していただければ、説明しやすい。
- 【その他】
  - ・ これから、何を提供できるか考え直す必要があると気づいた。
  - ・ このような機会に参加でき良かった。
  - ・ 教員の要望と出店側が提供している素材がうまくマッチングできる手段があればいい。

## 【企業・団体・NPO等】

### 平成27年度「情報交換会（パネルディスカッション）」に関するアンケート集計結果

■期 日：平成27年8月3日（月） ■会 場：ピアザ淡海  
 ■対 象：ブース出店企業・団体・NPO等 [56名より回答]

#### Q1 今回の「しが学校支援メニューフェア」はいかがでしたか。



#### 理由等自由記述欄より

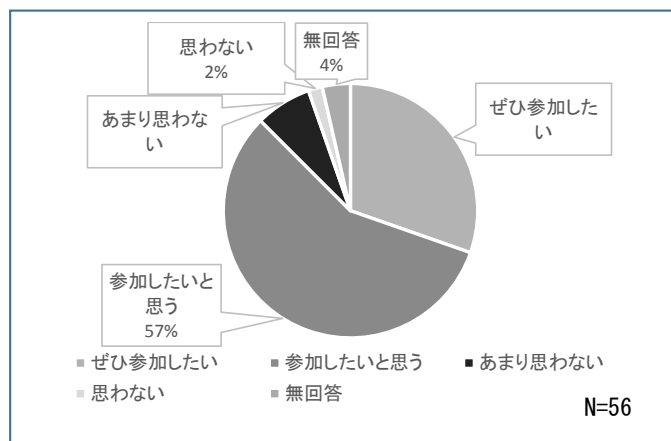
- 【良かった】理由として
  - ・ 教員のニーズ等を少しでも理解することができた。
  - ・ 先生側との打合せを深めることについて理解できた。
  - ・ パネルディスカッションは、視点がうまくまとめられていてわかりやすかった。
  - ・ パネル方式と個別の意見交換の併用が有効であった。
  - ・ 出前講座をより効果的に行うための留意事項を生で知ることができた。また、他の支援者の工夫点等を知ることができた。
  - ・ 何を希望されていて、何が疑問なのかよくわかった。
  - ・ 意見交換だけでなく、支援者と教諭双方の立場からの意見を整理しながら聞いたこと。
  - ・ 新崎先生のお話は、連携授業にとって大切なことを再確認できた。
  - ・ 支援する側、活用する側の本音が聴けた。
  - ・ 良い点だけでなく、困った点、失敗例等も伺えたことは参考になった。
- 【あまり良くなかった】理由として

- ・各学校との交流が少なく、自社の活動をアピールできなかった。
- ・意見交換が5分間では短かった。

## Q 2 来年度の「情報交換会」の持ち方について希望等ございましたら、お聞かせください。

- ・今年度の進め方を来年度はもう一度実施してほしい。
- ・教員が「学校支援メニュー」を選ぶ時のポイント等をもう少し具体的に聞きたい。
- ・パネルディスカッションの間に、会場の参加者との話も聞くことができ良かった。
- ・今年と同じやり方（パネルディスカッション）が良い。
- ・子どもへの思いを知ったことで有益であった。
- ・支援者と教員との意見交換の時間をもう少し長くしてほしい。
- ・ロコミも大事と思い、情報交換の場を大切に考えてきた。

## Q 3 今回のような機会があれば、また、参加したいと思いますか。



### 理由等自由記述欄より

#### ● 【学校や他の支援者との意見交換できる貴重な場として】

- ・様々な他企業種の方々と「出前講座」という共通のテーマで意見交換できるのは貴重な機会だから。
- ・聞かなければわからない意見が聞ける。
- ・参加することにより、新しい教員と相互理解を深めることができるから。
- ・現在、小・中・高等学校で実際に起こっている問題に触れられて良かった。
- ・現場の教員の意見を聞くことができる機会はとても貴重だから。
- ・他の企業・団体等が気をつけておられる注意点等がわかり参考になった。
- ・いろいろな角度から話を伺うことができる。
- ・「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等の教員の意見や発言が参考になるので。

#### ● 【学校支援をすることへの思い】

- ・ 社会貢献のため、子どもたちの将来に少しでも視野を広げる手伝いができればと思うので。
- ・ 様々な考え方や意見を聞き、自分たちが出来ることを考えていきたい。
- ・ 今後の子どもたちのため。
- ・ 将来の夢を託すことの一役となりたい。
- ・ どのような形で学校支援ができるのか、再度考えるきっかけとなった。

### 【しが学校支援センターより】

支援者の、「しが学校支援メニューフェア」に対する満足度は高かった。また、教員の「しが学校支援メニューフェア」に対する満足度も非常に高かった。「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者」等の多くの教員がこれまでの研修を通して、支援者の方々と連携を図ることの必要性や効果について学び、興味をもって意見交換できたことが、満足度につながった。

本年度は、大会議室をブース展示会場として設定し、さらに、教員の巡回をする際、校種別にローテーションを組んで巡回していただくようにした。ブースの巡回や大会議室等でのブース展示については概ね好印象であった。

情報交換会において、本年度はパネルディスカッションを中心に、約300名を対象にピアザホールで実施した。その内容について「たいへん良かった」「良かった」を合わせれば88%であった。

「しが学校支援センター」への相談やコーディネートした連携授業の件数は、増加しているが、学校によっては、「学校支援メニュー」が活用されていないところもまだある。今後、さらに「学校支援メニュー」の周知を図り、より多くの学校に活用していただけるように、これらの結果を参考に考えていきたい。